

平成 19 年 1 月 25 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ア ル バ ッ ク
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 諏 訪 秀 則
 (コード番号:6728 東証一部)
 問 合 せ 先 専 務 取 締 役 経 営 企 画 室 長 常 見 佳 弘
 (TEL. 0467-89-2033 大代表)

特別損失の発生及び業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、下記の通り、特別損失が発生いたしますので、その概要をお知らせするとともに、平成 18 年 8 月 16 日に公表しました業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 19 年 6 月 期中間期業績予想数値の修正(平成 18 年 7 月 1 日～平成 18 年 12 月 31 日)

(連結) (単位:百万円、%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想(A)	127,000	8,400	4,300
今 回 修 正 予 想(B)	124,000	11,000	4,800
増 減 額(B-A)	△3,000	2,600	500
増 減 率(%)	△2.4%	31.0%	11.6%
(ご参考) 前期実績(平成 18 年 6 月 期中間期)	95,798	3,251	1,503

(単独) (単位:百万円、%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想(A)	83,000	5,200	2,840
今 回 修 正 予 想(B)	80,000	6,900	200
増 減 額(B-A)	△3,000	1,700	△2,640
増 減 率(%)	△3.6%	32.7%	△93.0%
(ご参考) 前期実績(平成 18 年 6 月 期中間期)	60,942	844	682

2. 平成 19 年 6 月 期通期業績予想数値の修正(平成 18 年 7 月 1 日～平成 19 年 6 月 30 日)

(連結) (単位:百万円、%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想(A)	251,000	18,500	10,100
今 回 修 正 予 想(B)	251,000	20,000	10,100
増 減 額(B-A)	0	1,500	0
増 減 率(%)	—	8.1%	—
(ご参考) 前期実績(平成 18 年 6 月 期)	212,454	14,782	8,102

(単独)	(単位: 百万円、%)		
	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	165,000	9,000	5,570
今回修正予想(B)	165,000	10,700	2,500
増減額(B-A)	0	1,700	△3,070
増減率(%)	—	18.9%	△55.1%
(ご参考) 前期実績(平成18年6月期)	147,417	7,317	4,957

3. 特別損失の発生と理由

当社の子会社である米国ライトレックスコーポレーション(Litrex Corporation)は、ポリマー型有機ELディスプレイや液晶ディスプレイ向け工業用インクジェット装置を開発、販売しております。液晶ディスプレイ業界からは、工程が簡素化するインクジェットの実用化の期待度が高いものの、開発に注力していた大型基板用インクジェット装置が量産ラインに採用されるまでには、さらに時間を必要とします。

そのため、今後も積極的に事業展開を継続していく必要があるものの、ここしばらくは予想通りの売上が確保できない状態が継続すると思われまます。

その結果、中間連結会計年度において、会計上適性に減損評価し、特別損失約 21 億円を計上する予定であります。

4. 業績予想の修正

(1) 中間期業績(連結・単独)

売上高は、前回発表予想値を若干下回る見込みです。経常利益は、生産改革等によるコストダウンを進めることで、フラットパネルディスプレイ製造装置や半導体製造装置などの収益性が向上し、前回予想を上回る見込みであります。また、当期純利益は、連結では収益性向上により前回予想を上回る見込みですが、単独では特別損失計上により予想を下回る見込みです。

(2) 通期業績(連結・単独)

売上高は、前回発表予想値の修正は行いませんが、経常利益は、中間期の見込みを反映し、前回発表の予想数値の修正をいたします。また、当期純利益は、連結では修正は行いませんが、単独では中間期の見込みを反映し、前回予想を下回る見込みです。

5. その他

配当に関しましては、当社の財務状況を踏まえて、一株あたり 47 円を予定し変更はありません。

(注) 上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は、業況の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。

以 上